

飛翔

発行責任者
平塚MAC
池田忠宏



平塚市博物館の今

以前飛翔（平成29年11月）にて紹介しましたが、平塚MAC会員の中村さん、遊佐さんが、平塚市博物館の「展示解説ボランティアの会」に所属し活躍されています。今回ウイズコロナ時代の博物館というテーマで中村さんより寄稿頂きました。

美術館、博物館等は新型コロナウイルスの感染防止のため、休館を余儀なくされていま

したが、最近対策が整いだし、徐々に開館されるころが出てきました。私と遊

佐会員の所属する平塚市博物館の「展示解説ボランティアの会」もガイドは出来

ませんが情報交換・各種勉強

等の活動を7月から再開しています。

ここでは「ウイズコロナ時代の博物館」として最近の関連情報を紹介します。

ウイズコロナ時代の博物館

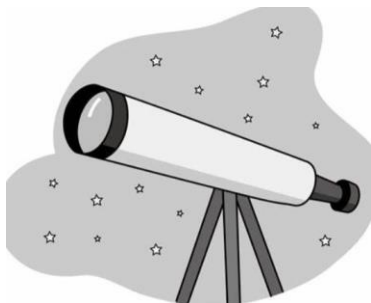
の博物館

①7月20日からコロナ対策（マスク着用、入館時の検温、展示物に触らない、人との距離の確保等々）を

図つたうえで再開館しています。

②イベント実施の工夫…8月の「プラネタリウム」、

「星をみる会」では定員を大幅に削減して、事前申し込み、時間短縮で実施しています。9月以降も同様に



なると思われま

③10月から「天文学入門講座」をスタートさせます。例年に比べて定員を半程度に30名とします。

申し込みは事前予約制とし希望者多数の場合は抽選。

詳細は9月中に博物館のホームページに掲載します。

④市民参加のワーキンググループ活動も徐々に再開さ

れ始めています。

なお、コロナの動向が流動的ですので最新の情報・詳しいことはHPで確認、あるいは電話でお問い合わせください。

おうちで体験

オンライン博物館

コロナ対策で直接館に向くことができないため、各所の博物館はネットを介してパソコン、スマホ、タブレットで博物館の内容が見られるように工夫している例が多く見られます。ここでは以下にいくつかを紹介します。

①平塚市博物館…ホームページでいろいろな情報が得られますが特に「おうちでたのしみ はくぶつかん」として目玉の部分を紹介しています。

②国立科学博物館…「おうちで体験！かはくVR」として3D画像で館内を自在に見学できるようになっています。

③大英博物館…190万点の資料を公開しています。世界最高級の資料が見られ

ます。自動翻訳のソフトを入れておけば日本語で自在です。

纏め

新しいコロナ時代、各種の制約も受け入れ、また、オンラインを活用して博物館を楽しむのも一興ではないでしょうか。

中村輝夫 記

コロナに打ち克つ新しい生活様式

ウイズコロナでの生活の知恵、経験、ご意見など募集していました。今回伊藤さんより寄稿頂きました。

「NO密の調べ」

外国の人々がコロナ病で死亡し、土葬される映像をみて決意を新たにしました。国内のNO密政策に基づき自室に「NO密所」の要件を満たし、手指の消毒液も机の上に置いた。外出自制で浮いた時間の短歌と俳句づくりに当て、選挙道と二足のわらじをはき半年が過ぎた。

平塚市民文芸には既に応募し、今は9月末締め切りの詠進歌とNHK文芸の応募作品の仕上げに忙しい。ご存知のとおり、短い31文字内で人生感を豊かにする文芸だが難しい。17文字の俳句の名作「柿くへば鐘が鳴るなり法隆寺」と、わが誕生日に詠んだ「山の日にパークゴルフの音がする」この大きな格差を自覚し、コロナにも負けず老後の初志を貫く調べは絶え間なく続いている。

伊藤 孔三 記

当面のスケジュール

- 10月5日（月） パークゴルフの会
 - 10月8日（木） パソコン勉強会
 - 10月19日（月） パークゴルフの会
 - 10月22日（木） パソコン勉強会
 - 10月30日（金） アヒルの会
 - 10月2日、9日、16日、23日（金） 囲碁を楽しむ会
- ※新型コロナウイルス感染防止のため行事に影響がでています。世話人等への確認を！

裏面へ続く

ひろば

新入会員紹介

MACで

パークゴルフを楽しむ

昨年9月に入会された深澤寛巳さんに入会経緯・趣味など自己紹介とパークゴルフへの思いを熱く語って頂きました。

私は龍城ヶ丘に住まいしています。令和元年9月にMACに入会致しました。崇善公民館でたまたまボランティア活動されている人達が、パークゴルフの会で活躍されていると聞き、さつそく山本さん杉山さんのお手を煩わせMACに入会し、パークゴルフに参加しました。皆さまとプレーし、やさしい人たちが思いやりと笑顔をいただきました。

私のパークゴルフを始めるときっかけは、6年前龍城ヶ丘自治会田沢会長から平塚市のパークゴルフ大会に参加しませんでした。市の大会へ2回、花水地区(8町内)の大会4回に参加し、ルールを習いました。これがパークゴルフの始まりでした。



この年に前立腺癌を患い、放射線治療・ホルモン治療もやりました。今から3年前に脳梗塞を患い右腕、右足が不自由になりました。声も出なくなり、これまでか！と思いましたが、一念発起してもう一度、もう一

度と思えばパークゴルフで散歩して、カラオケで楽しんでます。ゴルフの百分の一のスケールと言われるパークゴルフですが、あんな小さなグラウンドの中に楽しさ、うれしさ、悔しさ等々一杯つまっています。

やさしい皆さまとプレーして「ナイス・ナイス、イイネ・イイネ、スゴイ・スゴイ」を連発して18ホールの穴をめぐって真剣に本気で楽しむ。私の場合初めは「OB又OB」で悔しいが大分あります。でも反省してチャレンジします。

深澤 寛巳 記

仲間の声

今回は平塚MAC 20周年記念誌へのご意見を古和田さんと川出さんより寄稿頂きました。

MAC 20年史

上梓に寄せて

20年史の企画段階での触れ込みでは、経費を掛けるに聞いていたので、新聞

20周年記念誌を開いて

続編が楽しみ

の増刊号では、期待出来ないと思いついていたが、配付された20年史を見て痛く感激、立派な出来栄えに関係者各位の労苦が偲ばれた。頁を開くと構成が実にしつかりしている。バランスが良く、必要事項が網羅され、又多くの方々に参加を呼びかけたのも中味を厚くしている。写真も適宜に納まり大変見易い。これから先、後輩達が30年史、40年史とマイルストーンを築いていく上で参考になる良い記念碑が生まれた。平塚MACここに、

古和田 喜昭 記

在りと貴重な証しが刻まれこの上ない慶びを感じた次第です。

ところで少々辛口になりますが、年史の中に役員会議の記事が見当たらない。役員は黒子に徹するのがコピーブックか、或いはやはり省エネなのか。会の運営管理上の要は役員会議であり、何年も黙々と役員を続けているお蔭でこの会は保たれている。この事実を忘れてはいけない。20年史としては触れて欲しかった。

最後に申し上げますが、記念誌作成実行委員会の皆様、素晴らしい冊子ありがとうございました。心から感謝申し上げます。

川出 孝幸 記

今号では平塚MAC 20周年誌への寄稿や、ウィズコロナ時代の生活に関してのご意見を掲載しました。これからもお気軽に投稿頂ければと思います。

「意見を募集しています」

次号の発行は
10月15日です